

器具器械 9 汎用X線診断装置用電動式患者台 (40655000)
一般医療機器 (特定保守管理医療機器・設置管理医療機器)

立位撮影台 SA-63
取扱説明書

医療機器製造販売業許可番号 27B3X00069

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
お読みになった後は、装置の近くの見やすい所に、
大切に保管して下さい。

三共医療機株式会社

目 次

A-1. 装置ご使用上の注意事項

S-1. 安全上のご注意

1. はじめに	3 頁
2. 構 成	3 頁
3. 性能 (仕様)	3 頁
4. 各部の名称及び機能	4 ~ 5 頁
5. 撮影台の使用方法	6 ~ 8 頁
6. 保守点検	9 頁
7. 日常点検表	10 頁

1. はじめに

このたびは三共立位撮影台（SA-63）をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。本装置を正しくご使用していただくために、この取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管して下さい。

1. 1 適用範囲

このマニュアルは、立位撮影台（SA-63）に適用する。

1. 2 概 説

本装置は、X線発生装置と組合せ、立位撮影を目的とする専用の立位撮影台であります。

カセットボックス部は、必要に応じて自在に高さを変えることができ任意の位置で固定できます。またカセットボックス部前面に附属のカセットホルダを取り付けると、普通のリーダー台としてもご使用頂けます。

2. 構 成 （据え置きタイプ）

2. 1 標準構成

(1) 本体支柱	1 式
(2) 基 台	1 式
(3) カセットボックス.....	1 式
(4) ブッキーコード（ブッキータイプのみ）	1 式

2. 2 付属品

(1) カセットホルダ.....	1 コ
(2) アンカーボルト及び木ネジ.....	各々 2 コ

3. 性能（仕様）

3. 1 外径寸法（付図）

(1) 本体支柱	巾 150×奥行 75×高さ 1910 (mm)
(2) 基 台	巾 600×奥行 720×高さ 9 (mm)

3. 2 カセットボックス

上下移動は手動で任意の位置でレバー操作によって固定。（ワンタッチ式）
巾 570×奥行 91×高さ 570 (mm)
640～1850 (mm) 基台上から受像部上面の高さ

3. 3 グリッドの種類

（ブッキータイプ）10:1 34本/cm 180cm Al
（固定グリッドタイプ）10:1 60本/cm 180cm Al

3. 4 カセットホルダ

鋼板塗装仕上げ、六つ切りタテ、ヨコ～半切タテ、ヨコまで。（2.3kg）

3. 5 カセットサイズ

六つ切りタテ、ヨコ～半切タテ、ヨコまで。

3. 6 重 量

100kg（カセット、付属品含まず。）

4. 各部の名称及び機能

4. 1 本体支柱及び基台

(1) 本体支柱

カセットボックスの上下移動をスムーズに行い振動に強い構造になっております。

(2) 基 台

本体支柱を床、壁に固定することなく支持する構造になっております。

4. 2 カセットボックス

カセットボックスの前面化粧板には、各フィルムサイズを表示しておりますので被験者の方の位置合せにご利用ください。
ブッキーは吸引時の振動を極力抑えた構造となっております。

4. 3 カセットトレイ

トレイは耐久性に優れていて、カセットの固定方法はバネ式を採用していますのでワンタッチ操作で行えます。
トレイは左右引出し方向を変更することができます。

4. 4 ブッキーコード

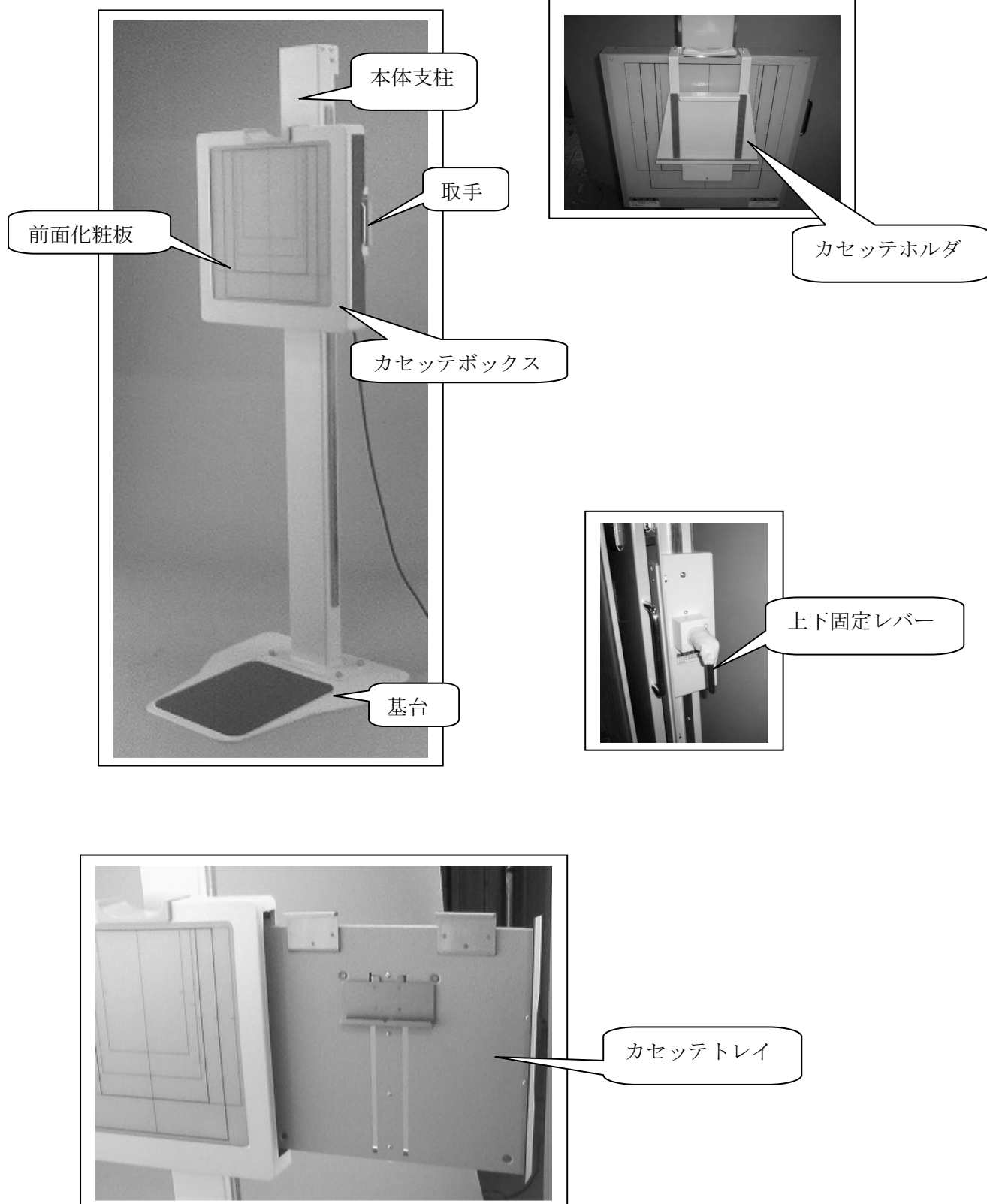
ブッキータイプに付属 6芯 10m

4. 5 カセットホルダ

カセットボックス上面のピンに引っ掛けカセットボックス前面で使用することができます。
グリッド不要の場合や他のグリッドを使用する撮影に便利です。

4. 6 各部の名称

各部の名称



5. 装置の使用方法

5. 1 カセットの着脱

カセットボックス横の取手を持ちトレイを引き出します。次にカセットを両手で持ちカセット固定金具（上下移動する部分）の中心位置の印とカセット中心位置の印を合わせて、図 5-1-1 の様にカセット上部の中心を指先で下方向にカセット上部固定金具にかみ込む位置よりやや下まで移動させます。

後はバネの力で上に跳ね上がりますので、図 5-1-2 の様にカセット上部がカセット上部固定金具にかみ込むようトレイ側へ押し付けながらセットします。

取り外しは、図 5-1-3 の様にカセット上部の中心を指先で下方向へ移動させカセットを手前側へ倒しバネの力で跳ね上げます。カセット固定金具が最上位置に来ると両手でカセットを持ち取り外します。



図 5-1-1

中心位置



図 5-1-2



図 5-1-3

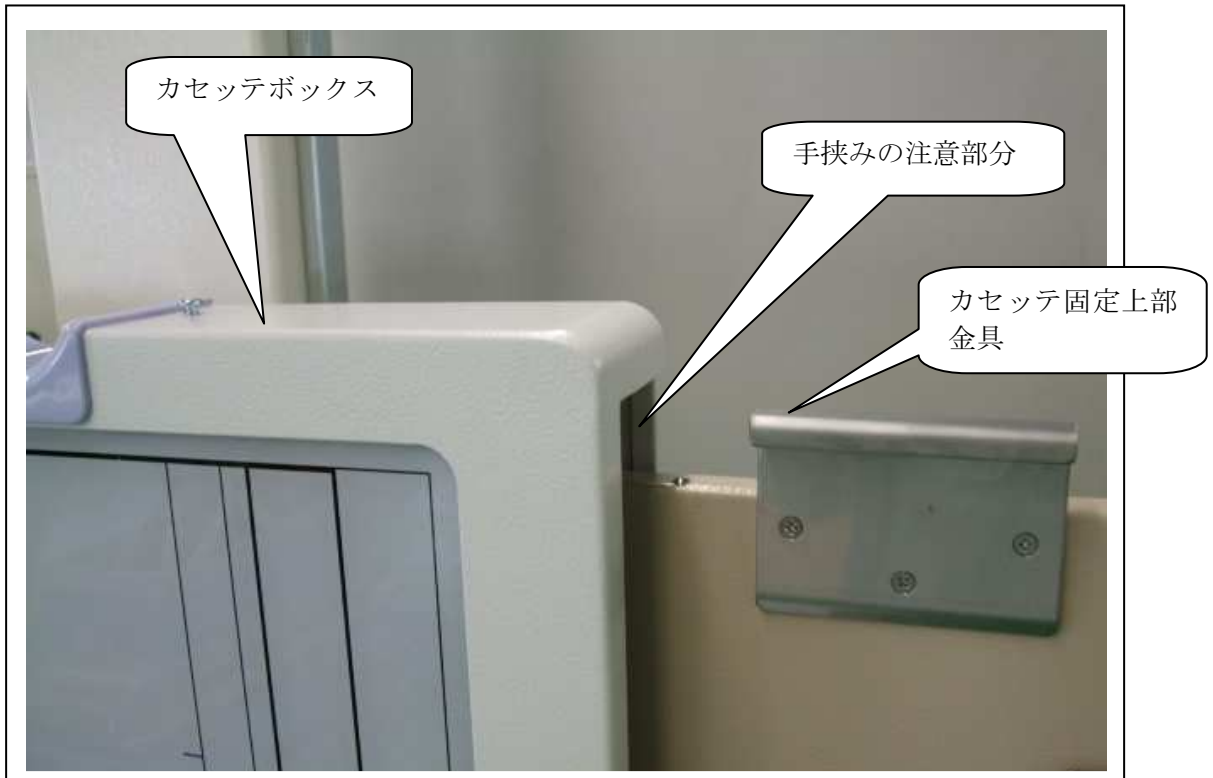
ご注意

- (1) カセットトレイの操作時は、必ず取手を持ちスキマに注意して操作を行って下さい。手や指を挟む恐れがあります。
- (2) カセットを着脱する時は、必ず両手で持ち確実に固定されている事を確認して下さい。カセットを落下させる恐れがあります。
- (3) カセットの着脱時はカセット上部の中心位置を持ちカセット上部固定金具に指を挟まないよう注意してください。
- (4) 被検者の方は撮影前、撮影後又はトレイを操作している時は受像部には触れないよう注意してください。衣服を汚す場合や怪我をする恐れがあります。

操作時に注意していただきたい部分

*トレイ操作と位置決め時の上下動操作

カセットの装填時には、被検者の方の手先や腕部分が手挟みの注意部分や上下駆動部分に触れていないか十分確認の上操作を行ってください。



5. 2カセットボックスの上下移動（撮影部位による位置決め操作）

上下用スライダ部のレバーを引き上げるとロックが解除され上下に移動させる事が出来ます。位置が決まればレバーを引き下げ固定します。

ロック状態



フリー状態

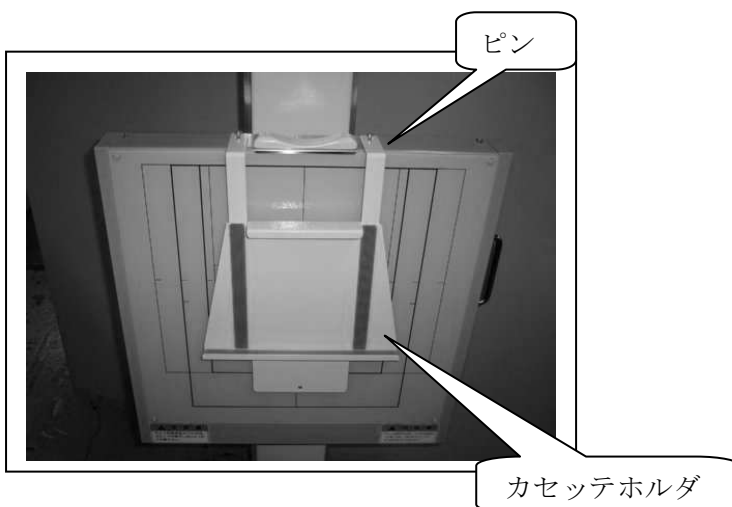


ご注意

- (1) 上下移動させる場合は必ずカセットボックス部の取手を持ち操作してください。取手以外の部分を持つと手を挟む恐れがあります。
- (2) 被検者の方、操作者の方は本体支柱部のレール、ワイヤーロープには触れないよう注意してください。衣服を汚す場合や怪我をする恐れがあります。

5. 3 前面カセットホルダの装着

カセットボックス上面2ヶ所のピンにカセットホルダの穴部分を引っ掛けます。



6. 保守点検

SA-63

点検日付 / / 担当者

日常点検項目

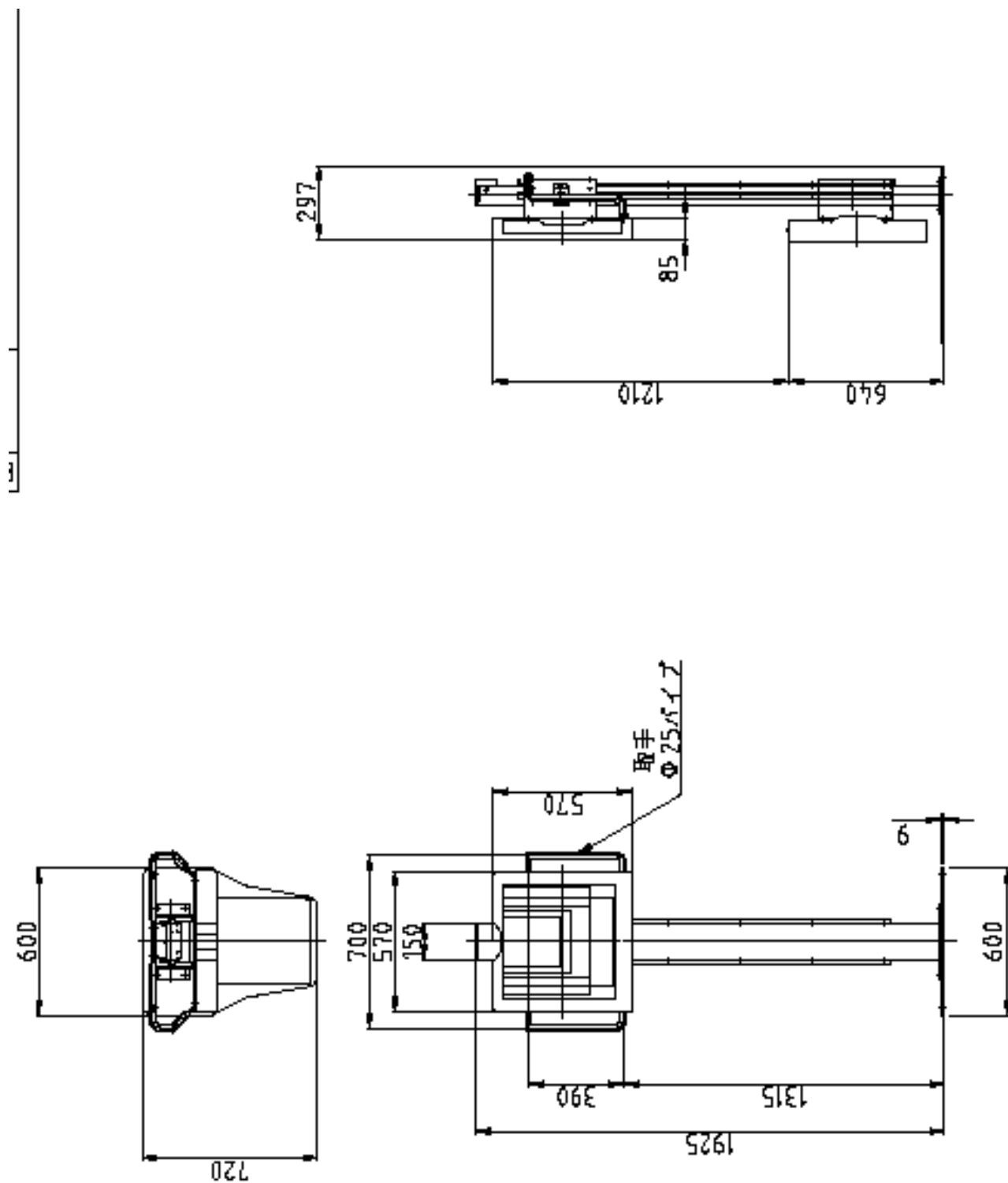
	点検項目	方法	詳細	確認
1	異音、異臭の有無	確認	異音の確認	
2	外観(キズ、破損)	目視	傷が無い事・塗装のはがれ等確認	
3	他の機器との干渉無きこと	目視	干渉する物を除去	
4	固定ネジに緩みが無いこと	目視	固定部等のネジを確認	
5	受像部上下動の動作確認	動作確認	受像部の上下動がスムーズに動くこと	
6	受像部上下動の固定確認	動作確認	受像部の上下動が確実に固定できること	
7	コード類の損傷確認	目視	擦り傷やケーブルの芯線が見えないこと	
8	カセット固定金具の動作確認	動作確認	カセットの装着、固定が確実に出来ること	
9	トレイ引き出しの動作確認	動作確認	トレイ引き出し固定及び移動動作がスムーズに動くこと	
10	前面化粧板の傷、汚れ	目視	化粧板のヒビを確認、深さ1mm以上の傷が無い事	
11	ブッキーの動作確認(ブッキータイフ)	動作確認	X線装置と連動して5秒以上振動するのを確認	
12	付属品の装着、固定確認	動作確認	カセットホルダー等の装着が確実なこと	
13	*オプション品の装着、固定確認	動作確認	安全グリップ等部品が確実に固定されるか	
14	ワイヤーロープの確認	目視	ネジレや素線切れが無いこと	
15				

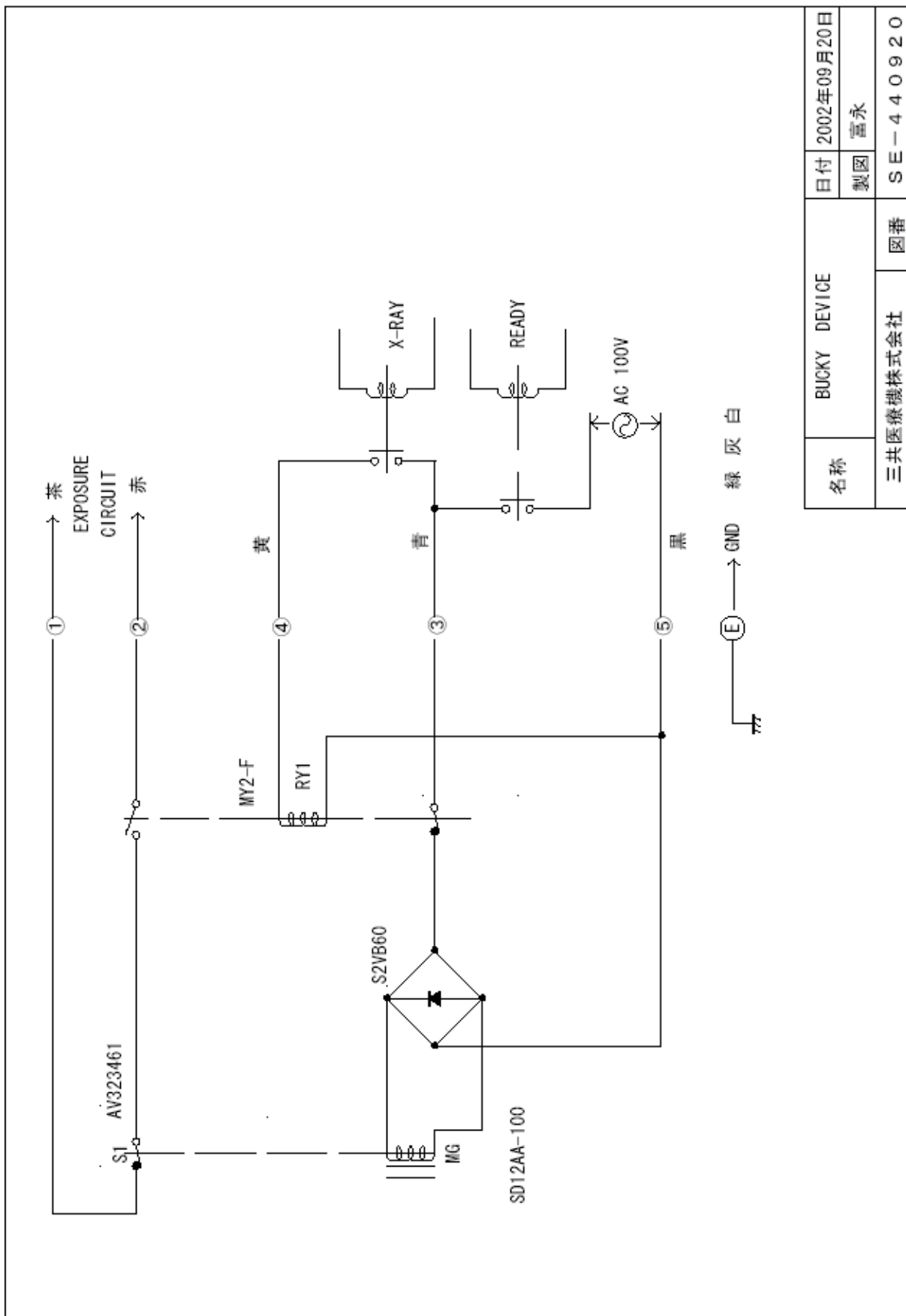
定期点検項目

日常点検に付加して行う

	点検項目	周期	詳細	確認
1	支柱の垂直度確認	1年	水準器にて1/200以下(スペサーで調整)	
2	装置の各固定ネジの確認	1年	増し締め	
3	受像部上下動の動作確認	1年	40N以下、(プシュプルゲージを使用)	
4	受像部上下動の固定確認	1年	150N以上、ストッパーの調整	
5	X線の入射角度の確認	1年	鏡又はスケールにて確認	
6	ワイヤーにネジレやヒゲが無いこと	1年	ネジレやヒゲが出ている場合は交換	
7	電磁ロック電源の出力電圧確認	1年	24~25Vをデジタルテスターで確認	√
8	表示シールの確認	1年	PLシール等の剥れや内容が確実に見える事	

外形図





名称	BUCKY DEVICE	
	日付	2002年09月20日
三共医療機株式会社	製図	富永
	図番	SE-40920

SA-63据付品質チェックシート

設置先名		据付年月日	20 / /
設置先住所		設置担当者	

	製品名	製造NO
X線装置		
撮影台	SA-63M SA-63B	
X線管		
多重絞リ		
X線管保持装置		

	内容	据付者の確認
1	本体基台のアンカー止め	
2	本体支柱の垂直度 1/200以下	
3	受像部にカセットの装着	
4	ブッキー動作の確認 (ブッキータイプのみ)	
5		

お客様確認欄

	取扱い説明書の確認	ページ
1	取扱い説明書 安全の項目	
2	取扱い説明書 保守点検項目	

説明を受けた年月日	説明を受けられた方の所属	お名前 (署名)
20 / /		
20 / /		
20 / /		